

「令和6年能登半島地震」に伴う警察活動と被害状況（第27報）

令和6年1月18日
15時現在
警察庁非常災害警備本部

全般

1月1日 16:10頃 発災
同日 16:11 警備局長を長とする災害警備本部を設置
同日 17:30 次長を長とする特定災害警備本部に改組
同日 22:40 長官を長とする非常災害警備本部に改組

本日の派遣人員数

約1,300人

延べ派遣人員数
(令和6年1月1日以降)

約20,100人

活動状況等①

被害状況

(1月18日14時現在)
(石川県まとめ。石川県において発表済み)

死者232人

(内訳：七尾市5人、輪島市98人、珠洲市99人、羽咋市1人、志賀町2人、穴水町20人、能登町7人)

【広域緊急援助隊・緊急災害警備隊】 (救出救助活動、交通整理等)

19都府県警察 約900人
(青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島、警視庁、茨城、栃木、埼玉、千葉、山梨、大阪、奈良、和歌山、岡山、広島、山口、沖縄)



【広域警察航空隊】(被害情報収集活動等)

8道県警察 6機・約30人
(北海道、神奈川、山梨、長野、愛知、奈良、福岡、熊本)



- ◆ 石川県警察及び広域緊急援助隊・広域警察航空隊において延べ111人(※)を救出救助(1月18日13時現在)
(内訳：輪島市75人、七尾市2人、珠洲市27人、能登町4人、志賀町3人)
※ 1月2日に救出救助した1件を追加計上したもの。
- ◆ 広域警察航空隊において、2次避難先への移動や孤立集落への物資の輸送を支援



- ◆ 石川県警察と共に、警視庁、青森県警察、岩手県警察、秋田県警察、山形県警察、福島県警察、広島県警察、岡山県警察、山口県警察(約160人)が、輪島市やかほく市等において、交通整理等を実施

交通規制実施状況 (1月18日15時現在)

災害復旧や救援物資輸送に係る車両に特化するための交通規制を実施

➤ のと里山海道下り線(金沢→穴水方向)
柳田IC～横田IC

※ 18日午前7時から交通規制の実施区間が一部変更されました。

※ 数値等はすべて速報値のため、今後変更される可能性があります。
※ 特記のない数値は、1月18日9時00分現在のものです。

活動状況等②

【特別自動車警ら部隊】（パトロール活動等）

17都府県警察 約210人（1月17日）

（警視庁、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、長野、静岡、福井、岐阜、愛知、三重、大阪、奈良、和歌山）



- ◆ 石川県警察及び特別自動車警ら部隊が、穴水町等においてパトロール等を実施し、避難所127か所において警戒（1月17日）

【情報通信支援体制】（警察通信施設の維持等）

中国四国管区警察局、埼玉、静岡、滋賀、兵庫、和歌山、鳥取、島根 約10人

- ◆ 石川県情報通信部が、他県情報通信部等から派遣された警察情報通信職員と共に、警察無線を始めとする情報通信を維持するため、警察通信施設の臨時設置等を実施。



犯罪認知状況

【災害に便乗した刑法犯の認知件数（石川県内）】
避難中の家屋への空き巣や避難所における置き引き等

24件（発災後1月17日17時までの把握分）

★事件検挙

1月17日、珠洲市内の家屋から模造刀等を窃取した被疑者に対して、付近で捜索に従事していた警察官（千葉県警察）が職務質問を行い、その後緊急逮捕に至ったもの。

【特別生活安全部隊】（避難所における相談対応等）

13都府県警察 約60人（1月17日）

（警視庁、群馬、埼玉、山梨、長野、滋賀、京都、兵庫、岡山、広島、山口、香川、徳島）



- ◆ 石川県警察及び特別生活安全部隊が、珠洲市等の避難所66か所を訪問し、相談対応や防犯指導等を実施（1月17日）

【特別機動捜査部隊】（初動捜査対応等）

9都府県警察 約50人

（岩手、宮城、秋田、山形、福島、警視庁、岡山、広島、愛媛）

※ 数値等はすべて速報値のため、今後変更される可能性があります。

※ 特記のない数値は、1月18日9時00分現在のものです。

活動の様子



避難所における相談対応



被災状況を把握するための撮影及び本部等への映像伝送



土砂崩れ現場における捜索



集団避難の中学生バスの先導